

認定試験対策講習会

第3回「ファイルとディレクトリ」

2005/4/27

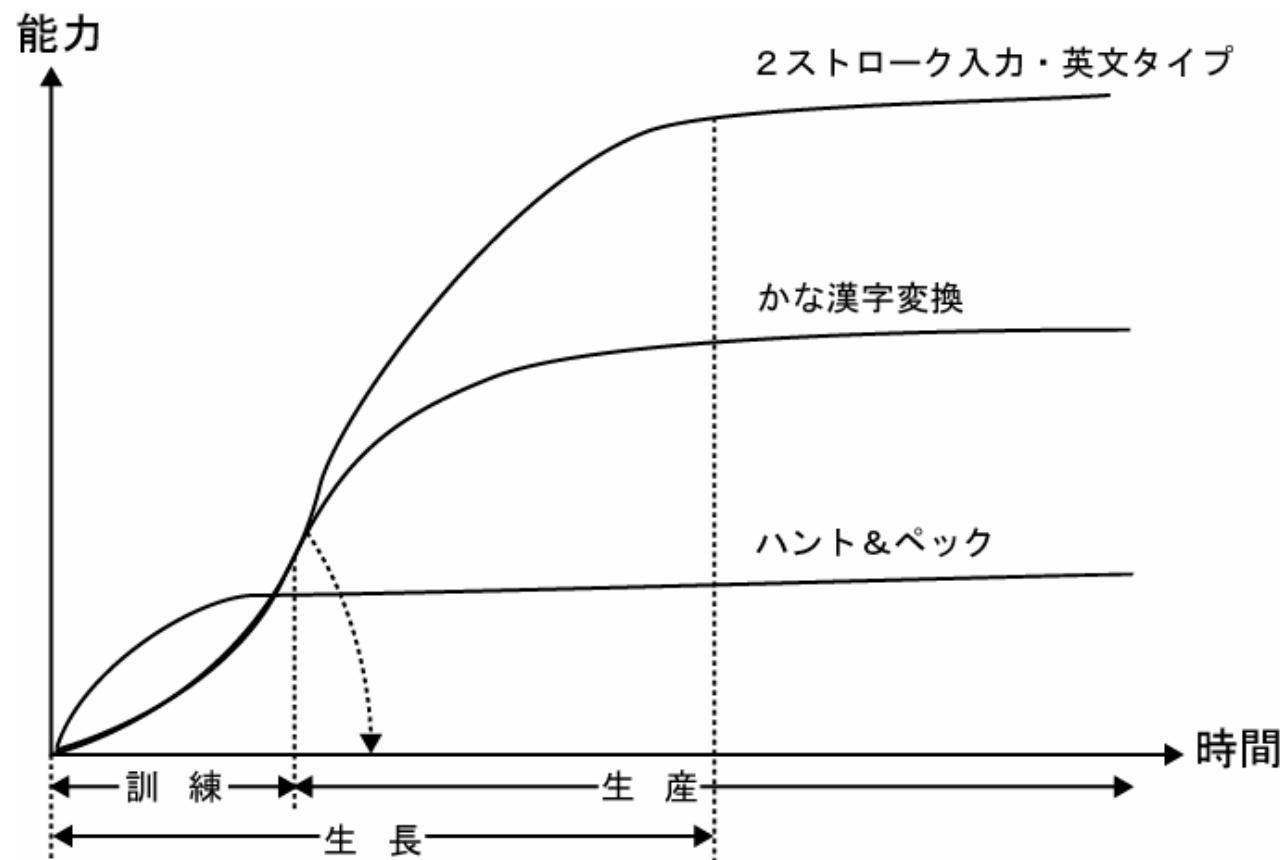
Copyright (c) 2005, Creative Workspace - Ohiwa Lab. All rights reserved.

参加者名簿の確認

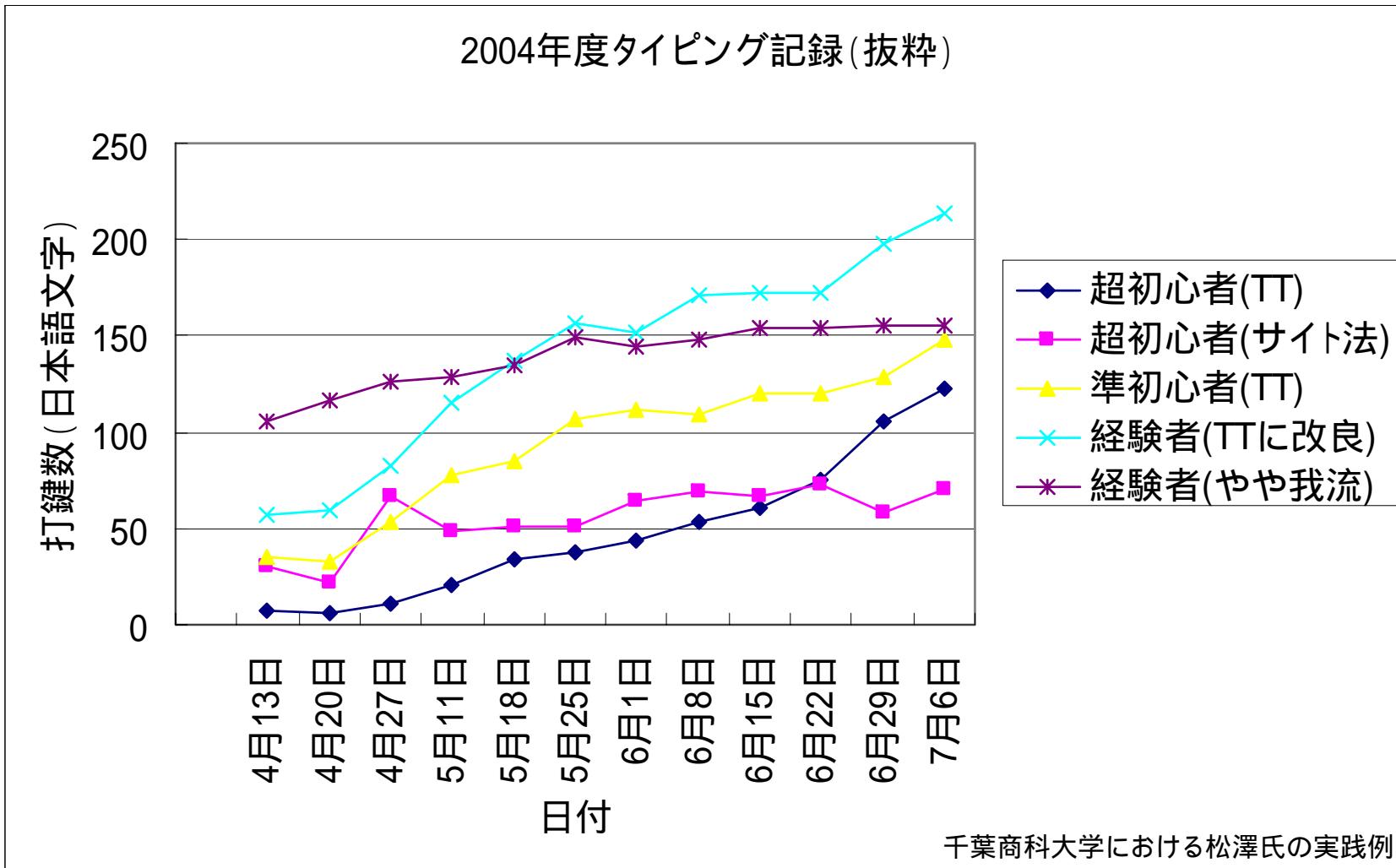
- ・水曜クラスの参加者名簿を回します
掲載されている情報を確認して下さい
 - ・名前
 - ・ログイン名

タッチタイピングのトレーニング

・タイピング能力の成長曲線



論より証拠



習得しておくべき知識・技術

- Unixにおけるコマンド操作の基礎を習得する
 - 新しいコマンドを調べることができる
 - コマンドの使い方の詳細を調べることができる
 - 頻繁に使用するコマンドを覚える
- ファイルとディレクトリ
 - ファイルとディレクトリによるツリー構造を活用できる
 - ファイルを構造化して整理することができる
 - ファイルやディレクトリのパス名（相対パス・絶対パス）が表現できる
 - アクセス権の設定を適切に行うことができる

1. コマンド

- コマンド操作を行ってみましょう

実行してみるコマンド

- date : 時刻を表示する
- cal : カレンダーを表示する

練習問題

- calコマンドを使って，自分の生年月日が何曜日なのか調べましょう．

なぜコマンドが必要か

- Q: Windowsを使っていれば、コマンドは必要ないので
は?
- A: そんなことはありません
プログラミングの授業ではコマンドを利用することが多い
 - プログラムの翻訳や実行
サーバはコマンドで操作することが多い
 - CNSのコミュニケーションサーバ (ccz00等)
 - プロバイダから提供されているWebサーバ
 - 所属する研究室のサーバ
効率よくコンピュータに仕事を指示することができる
 - シェルスクリプト
 - ワイルドカード

2. ディレクトリとツリー構造

- **ディレクトリ**

ディレクトリとフォルダは同じもので
しょうか、違うものでしょうか？

- **ツリー構造**

ディレクトリの中にディレクトリを入
れることはできるのでしょうか？

3. ファイルパス

- ファイルのパス名

絶対パス

相対パス

4. ファイルの操作

- ・ディレクトリの内容を見る : ls
 - ・カレントディレクトリの移動 : cd
 - ・ファイルの内容を見る : less
 - ・新しいディレクトリを作る : mkdir
 - ・ファイルのコピーを作る : cp
 - ・ファイルの移動・ファイル名の変更 : mv
 - ・ファイルの削除 : rm
 - ・ディレクトリの削除 : rmdir
-

コマンドに対する考え方

- コマンドを暗記する必要はない
分からなければ調べればよい
コマンド名は分かるが、使い方（オプションや引数の詳細）が分からぬ場合
manコマンドが便利
やりたいことはあるが、どんなコマンドを使っていいか分からぬ場合
webやCNSガイドを使う
- 必要最低限のコマンドは使っていくうちに覚えるので、心配ない
- コマンド名は意味のある名前が付いている

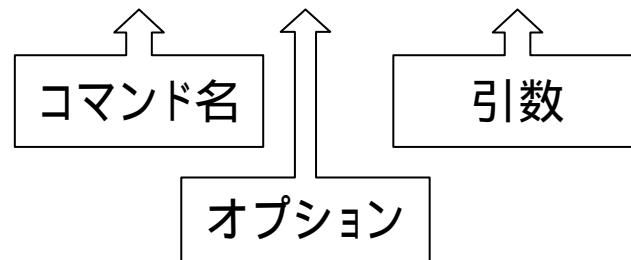
コマンドの基本構造

- コマンド名 オプション 引数

例1 : cd public html



例2 : ls -a testdir



なぜファイル管理が必要か

- Q: ファイル管理の必要性を感じないのですが？
- A: これから先、必要なことが多いと思います。
 ファイルを他人と共有する必要がある場合
 - どこにどんなファイルがあるか分からないと困る
 - 管理するためのルールを決める能力も重要
 例：グループワーク、プロジェクト

大量のファイルを扱う必要がある場合

- 管理（検索やバージョン管理）に手間がかかると、本来の仕事に集中することができない
 例：プログラミング、卒業制作

お勧めの書籍

- 「そんなパソコンファイルでは仕事ができない！」

鐸木 能光

青春出版社

ISBN: 4413041178



- 一般ユーザに必要なファイル管理の重要性について書いてあります

5. ファイルのアクセス権

- 保護モードの変更 : chmod
- 練習問題
隣の人と組みになり以下のことをやってみましょう.
 1. 自分の作ったファイルの中から一つ(たとえば test)を選んで, その保護モードを自分以外の人が内容を見られない(rw-----)ようにしなさい.
 2. 隣の人の rw----- のテキストファイルの内容を less コマンドで見てみなさい.
 3. 隣の人の rwx----- のディレクトリの内容を ls コマンドで表示してみなさい.